

地域の底力再生事業助成金制度

東京都では、地域活動の担い手である町会・自治会の皆さんが行う地域の課題を解決するための取組を推進し、「地域力」の向上を図る事業に対して助成される「地域の底力再生事業助成金制度」が設けられています。

今年度、滝野川・西ヶ原の複数の町会・自治体では、地域の大きな課題である「防災力の向上」の取り組みとして、この「地域の底力再生事業助成金制度」を活用し、初期消火に有効な「スタンドパイプ」の導入と初期消火訓練を実施。合わせて区に対して、各町会にスタンドパイプの配備を要望いたしました。

これからも地域の課題解決に有効な様々な制度を提案できるよう、活動して参ります。



スタンドパイプとホース 消火栓に差し込む
スタンドパイプとホースをつなぐ 放水開始

滝野川地域5自治会と王子総合高校地域防災協力

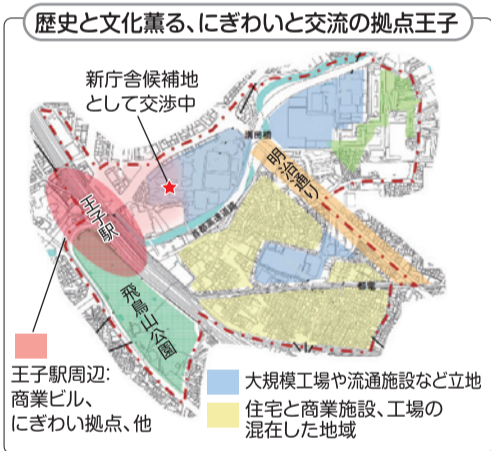
区と都立王子総合高等学校(以下、高校と記す)は災害時の一時避難施設として区民利用ができるようこれまで、「避難所施設利用に関する協定書」が交わされてきました。しかし、具体的な手順や訓練、地域への周知が充分ではありませんでした。今回、高校周辺自治会は区に対し、協定の運用が地域も含めて、具体的に図られるよう「避難所施設利用に関する協定書についての要望書」を提出、これを受け区と都、高校において、協定内容の災害時の指揮系統の確立や区民利用されるスペースの指定等、見直しがされました。またこれに合わせ、実際に利用される地域の代表として、高校周辺5自治会と高校との間で「災害時における都立王子総合高等学校の使用に関する覚書」が交わされ、高校が災害時の一時避難施設としてスムーズに活用できるよう、施設の鍵の管理等自治会が担うこととなりました。今後は区と高校、地域自治会とが連携し、万一来に備え訓練が行われて参ります。



王子駅周辺整備計画(案)

これまで、自民党議員団は北区の顔となる王子駅と新庁舎を含めた駅周辺整備を区に求めてまいりました。今年度、区は「東京の北の拠点として王子駅周辺のまちづくりを推進」として、「王子駅周辺ランドデザイン案中間のまとめ」が発表されました。

今後の予定は、(仮称)懇談会等を設置、中間まとめに対する意見聴取を行い、9月末にランドデザイン(案)を策定し、第4回北区議会定例会に報告されます。今後も地域や関係機関との連携強化、事業推進と王子駅高台側の滝野川・西ヶ原地域にとっても駅等の利便性向上が図られるよう、区や関係機関に求めてまいります。



駒込駅周辺整備

区の新たな「北区基本計画2015(案)」では駒込駅周辺整備として、
・前期計画—鉄道駅エレベーター等整備事業
・後期計画—駅周辺の歩行空間を充実、自転車駐車場を新設などの検討が盛り込まれました。

平成27年度は東口エレベーター設置に向けた駅構造調査実施予定となっています。



平成27年度予算要望

自由民主党議員団は11月13日、花川区長を始め区執行部に対して「平成27年度予算編成に関する要望書」を提出いたしました。各地域の方々の区政に対するご意見・ご要望に加え、各種団体の皆様からのヒアリング、各議員が取り組んでいる政策課題を盛り込み、『将来の北区の在り方』を考慮した内容となっており、以下7点について特に留意し、政策経営、総務、危機管理、地域振興・区民部・商工関連、生活環境、健康福祉、子ども家庭・就学前教育、まちづくり、教育の9分類、507項目の要望を致しました。

- 1・確実な行財政改革の更なる推進。税の公平性を維持する為の積極的な施策対策。
- 2・区内景況の浮揚に向けて最大の関心を払い、可能な限りの政策手段を講じる事。
- 3・区内商工業者の為の融資制度活用・改善を行う事。又、区内業者向けの公共工事発注増加により、雇用確保策を講じる事。
- 4・少子化対策、子育て支援関連の一層の充実・推進。
- 5・介護予防充実・元気高齢者支援策・介護人材確保策、定着策の充実・
- 6・地域医療の確保、充実。医療と介護の連携強化。
- 7・王子駅周辺、十条駅周辺の再整備及び区民が利用しやすい新庁舎整備計画の推進は基より、駒込駅・田端駅・板橋駅などのバリアフリー化を含めた駅周辺の環境整備。

詳細は自民党議員団ホームページ

<http://www.kita-jimin.jp/activity/report.html#kitaku2608>

をご覧ください。



特別養護老人ホーム整備

区民の方からご要望の多い特別養護老人ホーム整備について、区は「北区基本計画2015(案)」で、10年間に535床(入所484床・併設短期入所・51床)の増床を目標に整備することとしました。

平成29年度開設予定(概要)

名称	住所	定員数	運営者
(仮称) さくら荘	北区赤羽北3-6	特養 144名 短期入所 16名	社会福祉法人 東京都福祉事業協会
(仮称) 浮間こひつじ園	北区浮間2-12	特養 100名 短期入所 10名	社会福祉法人 千葉育美会

自民党議員団は特別養護老人ホーム増床と共に、更なる高齢者施策充実に向けて、「介護と医療の連携強化」「元気高齢者支援事業」の推進を求めて参りました。

区は拠点整備として「高齢者あんしんセンター」2か所充実、介護と医療の連携事業の充実、生活支援・福祉サービスの推進、そして次年度からは「高齢者の活力を生かした北区モデルの検討」と新規事業を試行実施することとなりました。

